

ひがししらかわ



8月30日に満100歳の誕生日を迎えた熊澤はなさん（黒淵）

村長室から

郷土歌舞伎の公演、神田神社の祭典と故郷の伝統行事が続いた九月、そして初秋にもかかわらず高い気温が続いた九月でもありました。

そんな折、御嶽山が噴火、多数の犠牲者が出てしまい、改めて自然の力の凄さを見せつけられた思いでした。被害にあわれた方々に心からお見舞い申し上げますとともに、この稿が皆様のお手元に届く頃には終息していることを願うばかりです。

▼九月は敬老の月、百歳を越えられた方と、米寿を迎えられた皆様に訪問し、長寿をお祝いしてまいりました。お訪ねしたどなたも、長寿の秘訣をお聞きすると、何でも好き嫌い無く食べて、適度に体を動かし、くよくよしない事とお答えになりました。是非見習いたいところでもあります。▼過日、ベストセララーの「里山資本主義」の著者である藻谷浩介氏の講演を聴く機会がありました。藻谷氏曰く、農山村の大事な資本として忘れてならないのが、お年寄りの生活の知恵であり、そこから生み出されるその地方ならではの農産物や手作りの工芸品などは大いなる農村の財産であると説かれました。即ち、元気な高齢の方が沢山いる村は、資源の宝庫ということになります。▼神奈川県の大和市は「六十歳代を高齢者といわない都市 やまと」という宣言を行いました。大賛成です。私も常々、七十五歳までは現役でとお話していますし、今策定中の第五次総合計画でも七十五歳までを生産人口として位置づけています。高齢者の方の知恵を次の世代に引き継ぎ、壮年層も若者も未来に夢を持って暮らせる東白川村にしたいと願っております。



the most beautiful
villages
in japan

10
2014

一般会計
歳出額は

一一二億四二四〇万円

決算状況

平成二十五年年度一般会計・特別会計の決算が九月の議会定例会で承認されました。

一般会計の歳入は、三〇億四八三六万円で、昨年と比べ八八二一四三〇万円で、また歳出は、二三億四三三〇万円で一億九〇八八万円増となりました。またこの内、二億円は新たに設置した、社会福祉医療施設等整備基金に積み立てています。差引残額から、九万円を翌年度へ繰り越すための財源として差し引くため、実質収支は七億四八七万円の黒字になります。

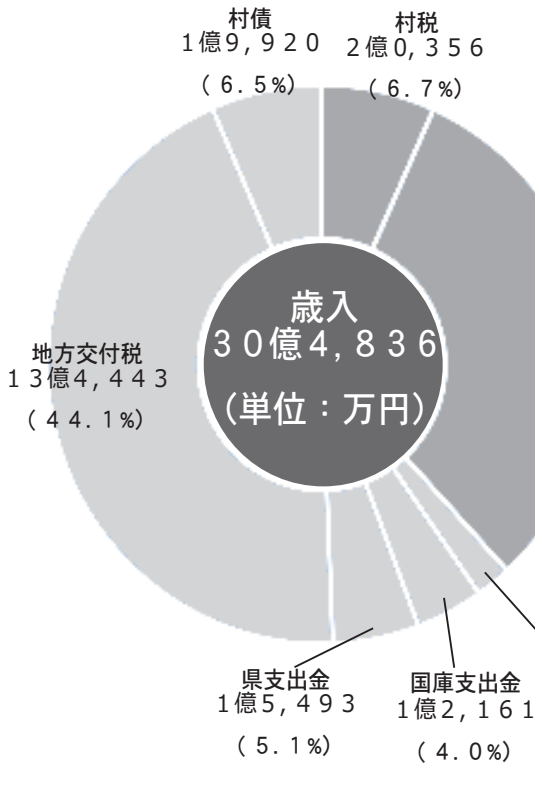
一般会計と特別会計を合わせた村の歳入総額は四三億四七六六万円、歳出総額は三五億一五五三万円です。歳入と歳出の差し引き額は八億三二一三万円の黒字になりました。

財政については、財政健全化法による指標の改善に留意して運営した結果、実質公債費比率は十・九%、将来負担比率は九・一%と

なり、算出の始まった平成十八年度以来、年々改善しています。今回は決算の概要についてお知らせします。(歳入額、歳出額ともに、千円以下を四捨五入していません。)

一般会計

- 自主財源：11億6,483 (38.2%)
- 依存財源：18億8,353 (61.8%)



- 其他收入 (31.5%)
- 分担金及び負担金 1,137
 - 使用料及び手数料 6,818
 - 財産収入 2,591
 - 寄附金 457
 - 繰入金 220
 - 繰越金 8億0,763
 - 諸収入 4,140
- 其他の交付金 (2.1%)
- 地方譲与税 2,745
 - 利子割交付金 55
 - 配当割交付金 74
 - 株式等譲渡所得割交付金 119
 - 地方消費税交付金 2,401
 - 自動車所得税交付金 867
 - 地方特例交付金 76

歳入

歳入を徴税や手数料など村が自主的に確保することができる「自主財源」と地方交付税や国・県支出金など国や県から村に対して、交付されたり割り当てられたりする「依存財源」に大別し比較すると、依存財源が六一・八%と全体の六割を占め、そのうち前年度と比べ地方交付税と国庫支出金が減額する中、県支出金は三四三万円増額しました。また、村税収入などの自主財源は三八・二%で全体の約四割となっています。

自主財源の中で最も多いのが村税収入で、二億三五五五万円。村民一人当たり八万五八五円(村税の総額を平成二十六年八月末日現在の人口で割ったもの)になります。一方、依存財源で最も多いのが地方交付税で、一三億四四四三万円、歳入全体の四四%を占めています。また、事業を進めるために国などから借り入れる村債は六・五%、一億九九二〇万円となっています。前年度の村債、二億三四二〇万円と比べ、三五〇〇万円少なくなりました。

歳出

目的別で見た内訳では、使い道で最も高額だったのは、がん検診などの健康増進事業費や環境・廃棄物対策費などの衛生費で、歳出全体の二三%を占める五億三八二四万円でした。

続いて一七・二%を占める民生費で四億三〇三万円となりました。保育園運営費や老人福祉費、福祉医療費等に使われています。

特別会計決算額

特別会計とは、特定の事業を行う場合に特定の収入を特定の支出にあて、一般会計とは別に収支経理を行うものです。

特別会計（単位：万円）	歳入	歳出
・国民健康保険	3億6,031	3億1,671
・介護保険	2億9,781	2億8,623
・簡易水道	2億5,796	2億5,060
・下水道	2,269	2,100
・国保診療所	3億2,398	2億6,376
・後期高齢者医療	3,655	3,381
特別会計合計	12億9,930	11億7,213

◆歳出の内容

総務費

選挙管理やCATV管理、一般事務など

民生費

社会・児童・老人福祉事業など

衛生費

健康管理や保健事業、ごみ処理など

農林水産費

農業や林業の振興、公園管理など

商工費

商工業や観光業の振興、フォレストスタイルなど

土木費

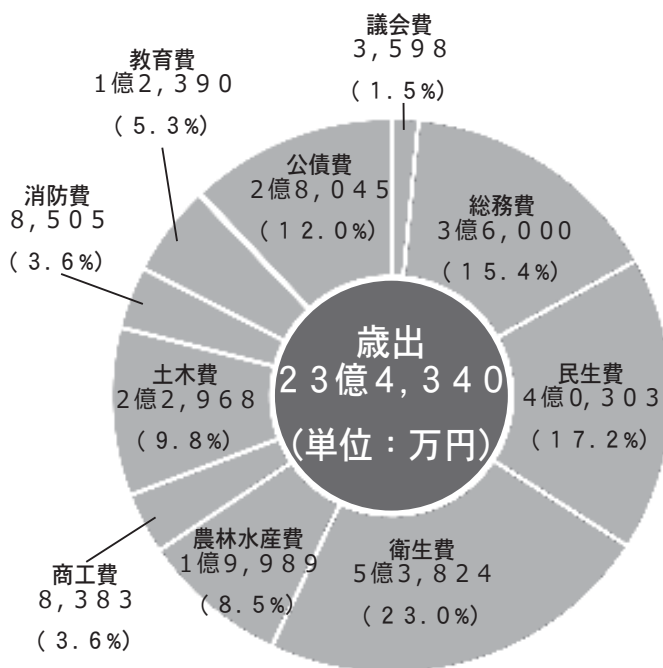
道路や橋、住宅等の建設、地籍調査など

消防費

消防設備や消防団運営など

教育費

学校教育や社会教育、公民館管理など



※災害復旧費：335万円(0.1%)

課ごとの主な事業

総務課 防災対策、防災組織育成事業など防災体制の強化やCATVセンター設備の更新、美しい村の普及推進に努めました。また第五次総合計画策定に着手しました。

村民課 滞納額の増加防止及び徴収率の向上に努めました。公図デジタル化地番図作成業務に取り掛かりました。

産業建設課 農業振興では元気な農業産地構造改革支援事業、耕作放棄地対策事業を行いました。商工振興では、つちのこ商品券発行事業や各種イベントの支援を実施しました。国の制度を利用して、地域おこし協力隊事業を始めました。中川原水辺公園駐車場整備、村道路面修繕工事を行いました。

教育委員会 自宅外通学高校生の支援として、保護者に補助金を交付しました。社会教育の更なる振興を図るため、社会教育主事を取得させました。

地域医療センター 高齢者や障害者等対策事業及び各種検査事業を行いました。また、将来の福祉医療等施設整備に備え基金積み立てを行いました。

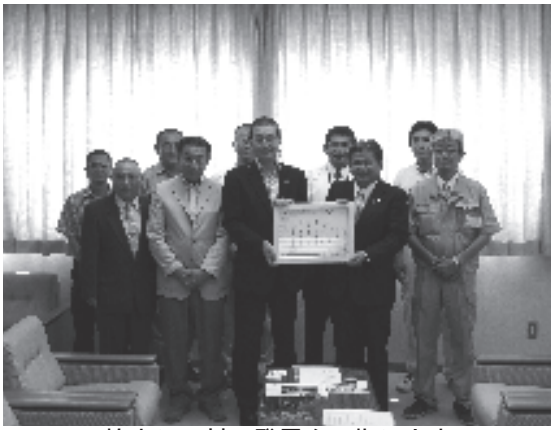
東陽住建との共同事業

東白川の木で造る家

九月三日、平成二十一年に始まった「ひのき三千本プロジェクト」の延長の認定式が行われ、愛知県にある東陽住建株式会社と社長など四名が来庁。村内の関係者ら約二十人が参加し、村長から社長へ認定証が手渡されました。

東陽住建、東白川製材組合、東白川森林組合、東濃ひのき白川プロジェクト協同組合から組織されるこのプロジェクトは、東陽住建で住宅建設する場合、東濃松の柱材を会社が無償提供するものです。

東濃松ブランドの確立や本村林業の発展につながるこのプロジェクトを村は応援していきます。



協力して村の発展を目指します

長寿と健康を祝う

賑やかな老人福祉大会



ダイヤモンド婚の田口傳夫さん、みち子さん(中右)

九月二十一日、第十二回老人福祉大会が小学校体育館で行われ、村内の七つの老人クラブから約二百二十人が参加しました。

各クラブの功労者、結婚六十年目を迎えたダイヤモンド婚夫婦、八十歳で二十本以上自分の歯がある八〇二〇達成者に表彰が行われ、村長から一人一人に記念品と賞状が手渡されました。

この後、クラブごと複数チームに分かれカローリング大会が行われ常磐会Cが優勝。競技者には歓声や拍手が送られる賑やかな大会になり、会場は多くの笑顔であふれました。

地域に奉仕する商工会

村内十六ヶ所で活動

九月二十八日、商工会の一日奉仕作業が行われ、約百人の会員が参加しました。

この日は、道路わきの草刈りや清掃のほか、依頼のあった高齢者宅で庭木のせん定や雨どい・側溝の清掃等が行われました。また、小学校では、体育館ステージ下の台車やはがれたタイル等、中学校では砂場の木枠等が整備・補修されました。

今回で二十五回目の奉仕作業、商工会は今後も地域に根差した活動を続けて行きます。



特殊車両を使って作業を進める

秋の味覚を楽しむ

秋限定の里山講座



細かな作業を黙々と進めます

九月二十九日、こもればの里で栗きんとん作り教室が開かれ、作り方、調味料等の分量を学ぶために村内外から約十人が参加しました。

みのかも定住自立圏構想の一環である生涯学習情報誌「学びのとびら」に掲載されたこの講座は、地元旬の食材に親しんでもらうため開催され、講師は森林インストラクターの村雲和裕さんが務めました。

学びのとびらでは、これらの講座以外にも、村内外の様々な講座を紹介していきますので参加してみてください。

Eボートで川遊びに親しむ

県内外から十七チームが参加

九月七日、白川町河岐^{かわまた}地内の飛騨川で、Eボートグランプリが行われました。Eボートとは、十人乗りのゴム製ボートで、川遊びに親しんでもらうこと等を目的に、白川町のスポーツクラブが毎年開催しています。

参加者は炎天下の中、蛇行しながらも優勝目指して額に汗を浮かべていました。結果は、本村から二名が参加する加茂郡カヌークラブが準優勝、スポーツ推進委員チームが特別賞を受賞しました。

スポーツ推進委員は、この他、カヌー教室やカローリング大会等を開き、水辺スポーツを含め村内のスポーツ普及を進めています。



決勝スタート直後の様子

慣れない手つきで山仕事

緑化少年団林業体験



高い枝や低い枝、苦勞しながら枝打ちします

九月十二日と十六日の二日間、中学一年生が大明神の越原国有林で間伐と枝打ちの作業を行いました。

作業を始める前に、講師の役場職員から間伐・枝打ちの必要性についてやヘビやハチへの注意、のこぎりの使い方などの説明を聞きました。足場の悪い急斜面での作業でしたが、間伐では約七十本、枝打ちでは約六百本を黙々とこなしました。

一年生は、今回が少年団の最後の作業で、これからは一月にある学習発表会に向けて、四月からの活動をまとめていきます。

地域に根付く伝統文化

東白川村郷土歌舞伎公演

九月十四日、村の恒例行事である第三十八回歌舞伎公演がはなのみき会館で行われました。

恒例の小学六年生による「浮世^{うきよ}柄比翼^{づかひよくのいなづま}稲妻」から始まり、五外題が上演され、子どもや職員、歌舞伎保存会等、四十人以上が出演しました。役者が堂々としたせりふ回しで見得を切ると、訪れた約五百人の観客からは、拍手や歓声が送られました。

また、上演された外題の内、「伊達騒動」は十月十日に岐阜市で行われる全国国保地域医療学会にて、「曾我の夜桜」は十月十一日に坂祝町十二社神社にてそれぞれ上演され観客を魅了しました。



「曾我の夜桜」の一場面

元気な声が響く運動会

最後まで精一杯頑張る



力を合わせて綱を引く

秋晴れの九月二十七日、小学校の運動会が行われました。今年のスローガンは「真剣勝負」で、自分に負けない、最後まで精一杯力を出し切るとの願いが込められています。

家族や親せきが見守る中、団体・個人種目、演技の二十一種目に全校児童が真剣に取り組み、練習の成果を見事に発揮していました。特に五・六年生の組立体操では、昨年引き続き五段タワーを完成させ、ひととき大きな拍手に包まれました。

なお、真剣勝負を僅差で制したのは赤組でした。

おしらせ



冬休み海外派遣事業

■派遣先 オーストラリア、サイパン、アメリカ、フィリピン（事業により内容、日程、対象、参加費等が変化します。）

■内容 ホームステイ、クリスマス体験、英語研修、文化交流、地域見学、野外活動等

■日程 十二月二十五日～一月四日の内七～十日

■対象 小三～高三

■定員 各グループ二十名

■参加費 二六・八万

■締切 十一月四日まで

■お問い合わせ・資料請求
公益財団法人国際青少年研修協会
Tel 03-6417-9721

必ずチェック 最低賃金

岐阜県労働局では、「岐阜県最低賃金」を、本年十月一日から時間額七三八円とするよう改正しました。

「岐阜県最低賃金」は、雇用形態に関係なく、県内の事業所で働くすべての労働者に適用されます。

最低賃金を下回る金額で労働契約を結んでも、その契約は無効であり事業者は少なくとも最低賃金額を支払わなければなりません。

■お問い合わせ先
岐阜県労働局労働基準部賃金室
Tel 058-245-8104

又は、関労働基準監督署
Tel 0575-22-3251

労働保険の手続き

労働者を雇用する事業主は、必ず労働保険に加入しなければなりません

「労働保険」とは、労災保険と雇用保険の総称です。

「労災保険」とは労働者が業務や通勤に起因して、負傷・疾病・死亡した場合に、労働者本人や遺族に必要な給付を行います。

臨時・アルバイト等であっても雇用した労働者はすべて対象になります。

「雇用保険」は労働者が失業したときや教育訓練を受講したとき、一定の賃金低下があつた場合に、必要な給付を行います。パートタイム労働者も、一週間の所定労働時間が二十時間以上で、かつ雇用見込みが三十一日以上である場合は雇用保険に加入しなければなりません。

加入手続きを行っていない事業主の方は、すぐに手続きをお願いします。

■お問い合わせ先
岐阜県労働局総務部労働保険徴収室
Tel 058-245-8115

又は、労働基準監督署、ハローワーク、労働保険事務組合へお尋ねください。

■内容 不適正森林開発の防止に関する啓発と「不適正森林開発一〇番」の設置を行います。

森林内で不審な伐採、掘削等の行為や建築物などを発見した場合は、左記へ連絡してください。

■連絡・問い合わせ先
可茂農林事務所林業課
Tel 0574-25-3111

■期間 十一月一日～三十日

■内容 不適正森林開発の防止に関する啓発と「不適正森林開発一〇番」の設置を行います。

可茂農林事務所では次の通り不適正森林開発防止キャンペーンを実施します。

十一月十一日～十七日までの一週間は「税を考える週間」です。租税の役割や適正・公平な課税及び徴税の現実に向けた国税庁の取り組みについて、国民の皆様が理解を深めてもらうほか、広く皆様から国税庁の取り組みに関する意見・要望等を聴取することを目的に、毎年取り組んでいます。

また今年「税を考える週間」のテーマを「税の役割と税務署の仕事」とし、国税庁ホームページにて租税の役割や国税庁の取り組み等、諸施策を紹介しています。

■国税庁ホームページ
(<http://www.nta.go.jp>)

御寄付

ありがとうございました

【東白川村】

※敬称略

■文化振興
金十万円：

故 今井勝（大沢）

■ふるさと思いやり基金
金三万円：匿名

■医療・保健福祉部門

金十万円：新田久（加舎尾）

金十万円：今井章（曲坂）

金十万円：今井明生（大沢）

金十万円：桂川信道（陰地）

金一万円：

市原吉住（大明神）

【社会福祉協議会】

金十万円：新田久（加舎尾）

金十万円：今井章（曲坂）

金十万円：桂川信道（陰地）

金十万円：安江宣男（瀬戸市）

金十万円：今井信子（大沢）

金二万三千元：

立正佼成会加茂支部

洗濯用洗剤：

安江登貴子（親田）

タオル：安江俱子（中谷）

アレレンジフラワー：

可茂生花商業組合

古切手：山口八恵子（下野）

古切手：安江栄子（平）

古切手：小池君江（平）

古切手：株式会社シンク

古切手：茶の里野菜村

古切手：大明神木材

古切手：匿名

雑巾：匿名

ひのき	13cm 以下小丸太 平均単価 / 9,000 円
	14cm 以上 平均単価 / 19,300 円 高値 / 138,800 円
すぎ	平均単価 / 13,600 円 高値 / 25,000 円
赤まつ	平均単価 / 7,300 円 高値 / 15,000 円
総取扱量	674 m ³
総販売高	1,161 万 4 千円

「土木の口」市民見学会
木曾川沿いに建設中の土木建造物を見学し、土木の担う役割を知ることのできる見学会です。

■実施日 十一月二十二日
■見学先 ①(仮)新東雲橋 ②大井ダム③新丸山ダム④(仮)伊岐津志トンネル

■集合場所
・可茂総合庁舎・九時十五分出発、十六時四十分解散
・美濃太田駅・九時三十分出発、十六時三十分解散
・恵那駅・十時三十分出発、十三時二十十分解散

※恵那駅集合の場合は、①②のみの見学になります。

■応募方法 メールまたは往復葉書に住所、氏名、年齢、電話番号、集合場所を明記しお送りください(複数名の応募をする場合は、

暖房器具で火災事故
長年ご使用の暖房器具で、経年劣化が原因の火災事故が起きています。事故を未然に防ぐため、日頃から製品とその周辺のチェックを行いましょう。

全員の必要事項を明記)。小学生は保護者同伴。締切は十月三十一日(必着)

■応募先 〒5000-8570 岐阜県数田南2-1-1 岐阜県都市建設部下水道課事業係「土木の日市民見学会」事務局

■お問い合わせ先 岐阜県都市建設部下水道課事業係
Tel 058-272-8669

土地取引には届出が必要
一万㎡以上の森林の売買には、国土利用計画法に基づく届出が必要です。期限は、契約日を含めて二週間以内。土地の権利を取得した方(買主)が役場へ届けてください。

用紙、書き方は役場で説明します。お気軽に建設係にご相談ください。
(内線280)

年次有給休暇を取得しよう
政府は官民一体となって「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)」の実現を進めています。「仕事と生活の調和推進のための行動指針」では、二〇二〇年までの数値目標として年次有給休暇取得率七〇%が掲げられているところですが、直近の取得率は四七・一%と達成に向けて厳しい

■使用中
・ヒーター線に異常がある場合
・器具の表面に傷や破れ、変色、ヒーター線の露出等がある場合
・プラグのガタつき、電源コードの痛みがある場合
・スイッチを入れても暖かにならない場合
・電源コードやコントローラーが熱かったり、においがしたりする場合
少しでもおかしいと思ったら使用を中止し、電源を切り、コンセントからプラグを抜いて、販売店またはメーカーにお問い合わせください。

■参加費
男性四千元
女性二千元

■申込先
東白川めぐり愛隊事務局(役場企画財政係内線240)

■申込期限
十一月十四日

状況にあります。いい仕事をするために年次休暇を取りましょう。また、来年の勤務体制を決定する際には、年次休暇を利用した連続休暇や計画的付与について労使で話し合いました。

■お問い合わせ先
岐阜県労働局労働基準部
Tel 058-245-8102

ムラコン 恋カツパーティ
独身男女を対象にした婚活パーティを開催します!パーティ前には「イケ男&美女子養成セミナー」も行います。

■日時 十一月二十三日
受付:九時三十分

■場所 ・はなのき別館
・味彩



メール: higashishirakawa.koikatu@gmail.com
詳しくは「東白川めぐり愛隊フェイスブック (FB)」ページ

11月	日	曜日	加茂医師会 午前9時~午後5時
	2	日	濃飛ファミリークリニック (川辺町 / 53-3111)
	3	月(祝)	みのかも西クリニック (美濃加茂市 / 28-5310)
	9	日	木沢記念病院 (美濃加茂市 / 25-2181)
	16	日	太田メディカルクリニック (美濃加茂市 / 26-2220)
	23	日	岐阜健康管理センター (美濃加茂市 / 28-8425)
	24	月(祝)	西田醫院 (美濃加茂市 / 28-3371)
	30	日	佐藤クリニック (八百津町 / 43-1200)

下呂市立休日診療所	
■診療日時	毎週日曜日・祝日 午前9時~午後3時
■所在地	下呂市森 801-10 下呂市民会館1階 Tel 0576-24-1200
※原則として 内科・小児科の急病患者	

近隣の休日診療情報



岐阜県からのお知らせ

点字版・音声版をご希望の方は、県広報課へご連絡ください
音声版には、CD(デジ編集)もあります

この情報は平成26年9月25日現在のものです。

この紙面に関するお問い合わせは、県広報課まで ☎058(272)1111(代) FAX 058(278)2506

情報ボックス

お知らせ

登山届の提出が義務化されます

「岐阜県北アルプス地区における山岳遭難の防止に関する条例」が平成26年12月1日に施行され、北アルプス(岐阜県側)を登山する場合、登山届の提出が義務化されます。登山届は必ず提出しましょう。

●問/県防災課 ☎058(272)1125

お知らせ

マイマイガの卵塊の除去にご協力ください

●除去例/ペットボトルを半分に切ったもので卵塊をはがし、各自治体で決められた方法で処分してください。

●卵塊の鱗毛対策として、マスクやゴーグル、手袋を着用してください。

※詳しくはウェブサイトで、「岐阜県 マイマイガ」検索

●問/県生活衛生課 ☎058(272)8281

案内

年末ジャンボ宝くじの購入は県内で

みなさんに県内で購入していただいた宝くじの販売額のうち、約40%が県の収入となり、市町村振興や高齢化・少子化対策など、身近なところで役に立てられています。県内での宝くじの購入にご協力ください。

●発売期間/11月21日(金)~12月19日(金)

●問/県財政課 ☎058(272)1130

案内

ひだ・みの創作オペラ チケット販売

第7回ひだ・みの創作オペラ「伝説 夜叉ヶ池 二幕」のチケットを販売中です。

●とき/平成27年2月7日(土)

●昼の部13:30~・夜の部18:00~

●ところ/神戸町中央公民館

●料金/一般2,000円、高校生以下1,000円

●購入場所/ふれあい福寿会館2階サービスセンター、神戸町中央公民館

●問/岐阜県教育文化財団創作オペラ担当

☎058(277)1139

相談

女性相談センター相談窓口

11月12日(水)から25日(火)まで「女性に対する暴力をなくす運動」が実施されます。県女性相談センターでは、DV被害など女性が抱えるさまざまな悩みについて相談を受け付けています。ひとりで悩まず相談してください。※無料・秘密厳守

●問/県女性相談センター

☎058(274)7377(なやみなんなり)

相談

多重債務無料相談

法律専門家が相談(面接・電話)に応じます。※面接は要申込

●とき・ところ/◇12月13日(土)県生活相談センター(岐阜市) ※電話相談も実施/時間内に申込先に電話、◇平成27年1月16日(金)西濃総合庁舎(大垣市) ※いずれも13:00~16:00

- 定員(面接)/各6人(先着順)
- 申込/前日までに申込先に電話
- 申込先・問/県民生活相談センター ☎058(277)1003

試験

県立衛生専門学校 県立看護専門学校 平成27年度生一般入学試験

●試験区分/◇衛生専門学校:助産師・看護師(2年・3年課程)・歯科技工士・歯科衛生士 ◇多治見看護専門学校:看護師(3年課程) ◇下呂看護専門学校:看護師(3年課程)

●試験日/平成27年1月20日(火)

●受付/11月27日(木)~12月11日(木)

●願書配布・問/

◇衛生専門学校 ☎058(245)8502

◇多治見看護専門学校 ☎0572(23)1214

◇下呂看護専門学校 ☎0576(25)5775

試験

森林文化アカデミー入学試験 (第2回)

●試験日/◇森と木のエンジニア科一般入試 1:12月20日(土)◇森と木のクリエイター科一般入試2:12月21日(日) ▲試験場所/森林文化アカデミー(美濃市) ▲願書/郵送のほかウェブサイトから入手可

森林文化アカデミー 入試 検索

●受付/11月26日(水)~12月10日(水)消印有効

●問/森林文化アカデミー事務局

〒501-3714 美濃市曾代88

☎0575(35)2525

8ch

dボタンで県広報 毎週木曜日更新

俳句

長雨に 朝顔ばかり 元気かな
安倍富子

黄金田を 束の間に刈る コンバイン
村雲春子

庭先に 労の跡有り 落穂哉
安倍菜香

秋の夜の ライトアップの 城仰ぐ
村雲とも子

絵手紙の 画材ゆたかな 秋となる
村雲とみ子

女郎花 ささやくように ゆれてをり
安江とくよ

ひよこ

秋が深まると花の種類は少なくなり、山や庭から色が減っていきます。しかし、ふとしたところでキンモクセイの香りが漂ってきます。某香料会社の社長も「孤高の香り」と表現したようですが、この独特な香りも秋を感じさせます。

そんな秋の代表花とも言えるキンモクセイですが、日本ではほとんどが雄株であるため結実しません。増やすには挿し木が良いみたいです。秋の香りを楽しみましょう。(M)

人口の動き

世帯数	865世帯
人口	2,521人 (男1,214人 女1,307人)
転入	0人
転出	1人
出生	0人
死亡	4人

先月との比較5人減
昨年との比較63人減

9月末住民登録人口から

※敬称略